

# 12月定例会 一般質問要旨



## フリースクールについて



太田クラブ 渡辺 謙一郎

**議員** 本市における近年の不登校児童・生徒数は児童100人程度、生徒200人程度で推移しているようですが、その中で特別支援学級に在籍する児童・生徒数を伺います。

**教育部長** 令和2年度は児童・生徒ともに6人ずつでした。

**議員** 本市におけるフリースクールについて伺います。

**教育部長** 現在本市にはありません。

**議員** 特別支援学級の教員の研修内容について、教育長の所見を伺います。

**教育長** 特別支援学級の担任の経験が浅い教員の指導力向上が重要な課題です。今後も専門家による実践力に結びつく研修の充実に努めたいと考えます。また、今年度は本市教育研究所にて、特別支援学級におけるICTを活用した指導の研究を進めています。

**議員** 不登校児童・生徒の支援のため、フリースクールの開設や主体となる事業者への補助金支出を検討すべきと考え

ますが、市長の所見を伺います。

**市長** 今年度、不登校児童の保護者たちと話し合い、民間事業者にフリースクールを立ち上げてもらうという意思を統一しました。できるだけ早く開設し、公設のふれあい教室と民設のフリースクールの両輪で対策していきたいと考えます。



**議員** 特別支援学級の児童・生徒もフリースクールに通えるようにすべきと考えますが、所見を伺います。

**市長** 通常学級、特別支援学級の区別なく、希望者を柔軟に受け入れられる学校にしたいと思っています。

### ■その他の質問

・テニスコート増設について



## コロナ後を見据えた中長期的な経済支援について



公明クラブ 星野 一広

**議員** 令和3年12月補正予算において、キャッシュレスポイント還元事業委託料が計上されていますが、本市におけるキャッシュレス化の推進について所見を伺います。

**産業環境部長** 現在、国を挙げてキャッシュレス化を推進しており、2025年6月までにキャッシュレス決済比率を4割程度とすることを目指しています。感染症対策の観点からも、非接触のキャッシュレス決済への社会的関心は高まっており、本市においても国の動向を見極め、キャッシュレス化を推進していく必要があると考えています。

**議員** 現在、紙で発行している太田市金券をデジタル化することで、印刷代を削減でき、決済の簡略化も可能と考えますが、市長の所見を伺います。

**市長** そういう方向に進むのは良いことだと思います。手数料の課題はありますが、時代の流れだと思います。

**議員** 市内経済循環という観点からは、

地域通貨の導入が有効であると考えますが、所見を伺います。

**市長** 例えば、ごみをポイント化して、OTAマルシェの中で使えるような仕組みについて、現在研究しているところです。市民が行政に協力したことに対してポイントを付与する、そのポイントをマルシェで使うという循環ができると思います。特定の範囲内で使えるポイントにし、ポイントを換金できる仕組みを作れば実現できると思いますので、できるだけ早く実行したいと考えています。



### ■その他の質問

・不登校児童生徒への支援について



## 尾島東部区画整理事業の推進について



太田クラブ 岩崎 喜久雄

**議員** 本事業の進捗状況を伺います。

**都市政策部長** 令和2年度末の進捗率は57.71%、仮換地指定率は71.01%です。

**議員** 換地処分終了までの方策と進捗率の向上について所見を伺います。

**都市政策部長** 関係地権者の合意形成による仮換地指定率の向上が必要です。組合施行である本事業では、理事を中心に関係者や組合の現状を把握し、自分たちのまちづくりを進めることが大切と考えます。市もさらなる技術支援を行っていきたいと思います。



**議員** 本事業の施行期間においては、経済情勢が変化し、住民も高齢化し、現在の進捗状況ではまちの将来が不安で

す。活力ある本市の中で取り残されないよう、進捗率の向上に注力すべきと考えますが、市長の所見を伺います。

**市長** 良い環境になってきたと思いますが、道路形態等、住宅地として違和感のある部分もあります。時代の変化に合わせて、可能な部分は調整できるよう、積極的に協力したいと考えます。

**議員** 施行区域の中心部に送水管が敷設されていますが、ここは排水や上下水道の計画に係る重要な部分です。送水管の老朽化に伴う破損や漏水のないよう、万全な対応をすべきと考えますが、所見を伺います。

**市長** 送水管は十分に補強されていますが、道路の構造を見ると非常に排水しにくく、問題であると思います。設計を確認し、必要に応じて改良しながら、市民の利益を損なうことなく、区画整理の完成を目指したいと考えます。

### ■その他の質問

・太田市役所本庁舎の駐車場について



## 本市のスポーツ振興と群馬クレインサンダーズのホームタウンとしてのチーム支援体制について



市民の会 尾内 謙一

**議員** 本市はスポーツによるまちづくりを一つの柱としていますが、群馬クレインサンダーズのホームタウンとしての今後のスポーツ振興と、チームへの支援体制について伺います。

**文化スポーツ部長** サンダーズの試合観戦事業や、学校を訪問し、朝のあいさつ運動を行うなど、子どもたちが選手と触れ合う機会を提供しています。また、バスケットボールに対する機運が高まるよう、駅周辺等にフラッグやポスターを掲示しました。



**議員** プロチームのホームアリーナとしてふさわしい施設となるよう、運動公園全体の総合的な整備が必要と考えますが、市長の所見を伺います。

**市長** 中央広場を中心としたスポレク祭やOTAマルシェ、おた街なかジャズフェスタ等の開催を見据え、新市民体育館の建設と併せて総合的なリニューアルを目指したいと考えます。

**議員** 市内にプロの1部リーグのチームがあることは市の成長を感じ、市民の誇りとなります。従来の社会人スポーツは、企業内のチームというイメージでした。サンダーズには、ぜひ市民のプロバスケットボールチームとして親しまれるようなチームとなってほしいと期待しますが、所見を伺います。

**市長** 朝のあいさつ運動等を通して子どもたちに親しみを持ってもらえることを期待しています。また、地域の食材を使ったグルメをOTAマルシェで販売するなど、アリーナ周辺がチャレンジの場になると良いと思います。

### ■その他の質問

・太田市運動公園の総合整備と(仮称)市民体育館建設事業について